

2024 年 6 月 6 日

関係者各位

一般社団法人 全国歯科衛生士教育協議会

2024 年度 歯科衛生士専任教員講習会Ⅳ開催のお知らせ

一般社団法人 全国歯科衛生士教育協議会
理 事 長 眞 木 吉 信



拝 啓

向暑の候、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、本協議会の事業として、別紙の要領で「歯科衛生士専任教員講習会Ⅳ」を日本大学歯学部で開催いたします。

つきましては、万障お繰り合わせの上、講習会にご参加頂きますようお願い申し上げます。

受講希望者は別紙の申込書を 2024 年 6 月 20 日（木）当日消印有効にて事務局宛にご郵送ください（簡易書留またはレターパック等、追跡可能な方法にてお送りください）。なお、期日までに申込書が到着しない場合は受付をいたしませんので、なるべく早めのお申込みをお願いいたします。

今年度は例年通り 60 名定員・全 5 日間集合型開催とさせていただき、特別講習（コロナ前に実施の 2 日間のみの講習会）は中止とさせていただきます。また、定員を超す場合は抽選で受講者を決定いたします。定員に空きがある場合は複数名の受講もお受けいたしますので、第一希望者・第二希望者を責任者が申込書に記入（8 の項目のみ）してください。

どうぞよろしくお願いいたします。

敬 具

2024 年度 歯科衛生士専任教員講習会Ⅳ実施要領

【専任教員講習会の目的】

歯科衛生士教育における教育内容および専任教員のレベルの統一さらにレベルアップを図り、教員としての豊かな人間性を養うことを目的とする。

本年度は以下の要領により実施する。

1. 講習会場：日本大学歯学部
〒101-8310 千代田区神田駿河台 1-8-13
Tel：03-3219-8008 担当 満足 愛
2. 期 間：2024 年 8 月 19 日（月）～ 8 月 23 日（金） 5 日間
3. 定 員：60 名
4. 申込方法
講習会Ⅰ・Ⅱを受講済である歯科衛生士専任教員を対象とする。
受講については、専任教員講習会Ⅲ・Ⅳのどちらを先に受講しても構わない。
教育施設を通じ、受講申込書を整え、本協議会事務局に申し込むものとする。
①送付必要書類：受講申込書、専任教員講習会Ⅰ・Ⅱの受講修了証の写し1通
②書類送付先：〒170-0003 東京都豊島区駒込 1-43-9 （一財）口腔保健協会内
一般社団法人 全国歯科衛生士教育協議会 (Tel. 03-3947-8301)
5. 申込締切：2024 年 6 月 20 日（木）消印有効
※締切日までに申込書が届かない場合は受付をいたしません。
6. 受講者の決定および通知
申込書に基づき本協議会で確認の上、受講者を決定し、2024 年 7 月上旬に通知いたします。
7. 受講料 ￥25,000（宿泊費・交通費・食費は含まれていない）
※宿泊については早目に各自でお取りくださいますよう、お願い申し上げます。
8. 修了証書の交付
本講習会を修了した者には、本協議会の修了証書を交付いたします。

2024年(令和6年)度

歯科衛生士専任教員講習会Ⅳ 日程

期間:令和6年8月19日(月)~8月23日(金)

会場:日本大学歯学部 受講定員 60名

月 日	時間	科 目 名	単位	講 師 名	概 要	教 室
8月19日 (月)	9:15～ 9:45	開講式、理事挨拶 オリエンテーション		理事長、理事		4号館 4階 441講堂
	10:00～ 11:30	保健・医療・福祉論	2	全国歯科衛生士教育協議会 理事長 眞木 吉信	歯科医学に関する保健・医療・福祉の統合を、ライフステージに応じた形の観点から考察してみたい。	
	11:40～ 12:50	昼食会・コミュニケーション トレーニング		理事長・理事	昼食をとりながら受講生同士で情報を交換し、親睦を深める。	
	13:00～ 14:30	歯科衛生学総論	2	四国歯科衛生士学院 校長 船奥 律子	歯科衛生学を学ぶスタートラインに立つ学生への授業展開の一例を紹介する。また、専任教員を長く続けるためのヒントを伝えたい。	
	14:40～ 16:10	行動科学	2	ルーテル学院大学総合人間学部 教授 田副 真美	保健行動支援のための基礎知識の修得並びに行動変容を促す理論(認知行動療法など)に関する実践を学ぶ。	
	16:20～ 17:50	臨地・臨床実習教育法	2	日本大学歯学部付属歯科病院 歯周病学会認定歯科衛生士 坂井 雅子	歯周治療における歯科衛生士の役割と、その担い手となる歯科衛生士へ導くために必要な基礎と臨床について説く。	
8月20日 (火)	9:00～ 10:30	歯科医学概論・医療情報	2	日本大学歯学部口腔内科学 教授 日本大学歯学部附属歯科衛生専門学校 校長 岡田 明子	慢性口腔顔面痛は複雑な疾患でありチーム医療が求められる。チーム医療の一員として歯科衛生士に求められる役割を解説したい。	4号館 4階 441講堂
	10:40～ 12:10	健康社会学・口腔衛生学	2	日本大学歯学部学部長 日本大学歯学部歯科補綴学第Ⅰ講座 教授 飯沼 利光	高齢者における口腔健康状態と心身の健康状態との関連性を学び、超高齢社会における口腔健康管理の意義について理解を深める。	
	13:00～ 14:30	教育原理・教育心理 学生指導	2	西武文理大学 サービス経営学部サービス経営学科 教授 宮島 健次	教養育てる教育方法論の概念を把握し、教育現場での学生指導における悩みや疑問などの事例をもとに理解を深める。	
	14:40～ 16:10	口腔健康管理	2	昭和大学大学院保健医療学研究科 講師 柴田 由美	歯科衛生士が行う口腔健康管理について、病院における周術期等口腔機能管理や口腔機能低下症に対する歯科衛生士の役割などを学ぶ。	
8月21日 (水)	9:00～ 10:30	学習方法・学習評価	2	日本大学歯学部歯科保存学第Ⅰ講座 准教授 黒川 弘康	歯科衛生士としての能力(コンピテンシー)を身につけるための診療参加型臨床実習のあり方について、評価方法も含めて講演する。	4号館 4階 441講堂
	10:40～ 12:10	医療倫理・医療安全	2	末石・古久保法律事務所 弁護士 末石 倫大	歯科衛生士法に基づく歯科衛生業務を学生に教育するため、歯科衛生士法の法的解釈を学び、医療倫理への理解を深める。	
	13:00～ 14:30	研究指導法	2	宮城高等歯科衛生士学院 教務主任 小原 由紀	自らが取り組んだ研究を広く社会に発信することの意義と具体的な手順と注意点、研究指導における要点について概説する。	
	14:40～ 16:10	栄養管理	2	日本大学短期大学部食物栄養学科 准教授 葛城 裕美	ライフステージ別の特徴をふまえた栄養管理を学び、事例を用いて、各ライフステージ別に応じた栄養管理の評価、対応、配慮を概説する。	
8月22日 (木)	9:00～ 10:30	歯科衛生学教育法 ①	2	幹事・教育委員	歯科衛生士教育過程における教育計画を編成するために必要な理論的枠組みとその立案課程を理解する。歯科衛生士に必要とされる実践技術を学び講義・実習における指導技術を養う。	本館 2階 121講堂
	10:40～ 12:10	歯科衛生学 1	2	教育委員 仁井谷 善 猪島 恵美 大山 静江 野中 友紀 米澤 大輔 飯島 瑤子 伊藤 奏 和食 沙紀 山田 美穂	歯科衛生学教育の充実を図るために、提示された教育機関のレディネスからカリキュラムマップを検討し、「歯科衛生学教育コアカリキュラムー教育内容ガイドライン2022年版」を用いて、カリキュラムプランニングの手法を学ぶ。また、「バキューム操作」の一般目標(GIO)、到達目標(SBOs)、学習方略(LS)をグループ内で演習を行いながら理解を深める。	
	13:00～ 14:30	歯科衛生学 1	2			
	14:40～ 16:10	歯科衛生学 2	2			
	16:20～ 17:50	歯科衛生学 2	2			
	8月23日 (金)	9:00～ 10:30	歯科衛生学 3			2
10:40～ 12:10		歯科衛生学 3	2			
13:00～ 14:30		歯科衛生学教育法 ②	2			
14:40～		閉講式		理事長・理事		

(40単位)



2024 年度 歯科衛生士専任教員講習会Ⅳ 受講申込書

1	ふりがな 受講者氏名	旧姓 ()	男 女	生年月日 昭和・平成・令和 年 月 日生	教員 歴	年 力月	臨 床 歴	年 力月
2	現住所	都道 府県	市 郡			TEL : FAX :		
3	勤務先	所在地				TEL : FAX :		
	校 名	校 名	代表者	代表 者印	設置年月日 昭和・平成・令和 年 月 日			
4	卒業	学校名	(昭和・平成・令和) 年度卒業					
5	免許	登録 年月日	昭和・平成・令和 年 月 日	番号				
6	歯 科 衛 生 士 歴	昭和・平成・令和 年 月 日						
		昭和・平成・令和 年 月 日						
		昭和・平成・令和 年 月 日						
		昭和・平成・令和 年 月 日						
		昭和・平成・令和 年 月 日						
7	講 習 会 受 講 歴	講習会・研修会名		受講状況		受講年月		
		歯科衛生士専任教員講習会Ⅰ		受講済 ・ 未受講		平成・令和 年 月		
		歯科衛生士専任教員講習会Ⅱ		受講済 ・ 未受講		平成・令和 年 月		
		歯科衛生士専任教員講習会Ⅲ		受講済 ・ 未受講		平成・令和 年 月		
		歯科衛生士専任教員講習会Ⅳ		受講済 ・ 未受講		平成・令和 年 月		
8	貴校の申込者が複数の場合 (学校責任者がご記入願います)		第一希望者		第二希望者			
9	受講希望者メールアドレス (事前課題・持参物等のご連絡をさせて いただきますので、連絡の取りやすい メールアドレスをご記入願います)		第一希望者 第二希望者					